

全長5メートル 私が静岡のどこにいるか知ってる？



ストーリーズ

STORIES

わたしたち
作品について学芸員が知っていること

石田徹也は海外でどう語られたか

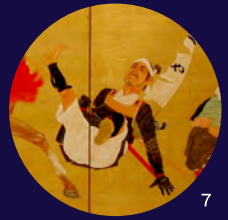


2

《樹花鳥獣図屏風》の出世物語



5



7

草間彌生《無題(No.White A.Z.)》の足跡

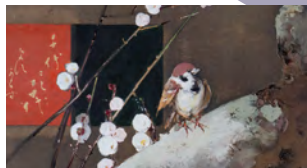


8

曾根一念の絶筆はもう一つあった



4



3



6

2021

4.6 TUE — 5.16 SUN

開館時間=10:00~17:30(展示室への入室は17:00まで)

休館日=毎週月曜日 *ただし、5/3(月・祝)は開館

観覧料=一般 1,000円(800円)、70歳以上500円(400円)、大学生以下無料

※()内は前売及び20名以上の団体料金。※収蔵品展、ロタン館も併せてご覧いただけます。
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料。

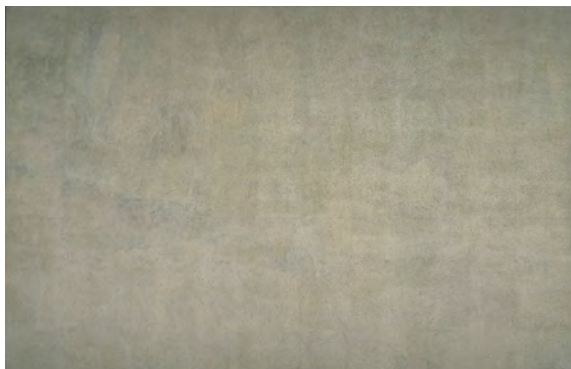
主催=静岡県立美術館 協力=一般財団法人掛井五郎財団

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

1. 掛井五郎《南アルプス》1978 静岡市蔵 この作品は静岡市民文化会館に設置されています。2. 石田徹也《燃料補給のような食事》(部分) 1996
3. 川村清雄《梅に親子雀》(部分) 1912~1923 4. 曾根一念《スペインの野》(部分) 1968 5. 伊藤若冲《樹花鳥獣図屏風》(部分) 18世紀後半
6. 小村源太郎《早春》(部分) 1940 7. 小林清親《川中島合戦図屏風》(部分) 1910 8. 草間彌生 ニューヨークのスタジオにて《無限の網》と 1961 ©YAYOI KUSAMA
9. 掛井五郎《南アルプス》1978 作家蔵 ※表記のないものは当館蔵

展示室や美術館においでになる道すがら、あるいは雑誌やインターネット上で、皆さんが一度は目にしたことがあるかもしれない作品の数々。それぞれが独自の経過をたどって、この静岡県立美術館に収蔵されました。収蔵をきっかけに、学芸員として作品と直接関わる中で発見したことや、調査や研究によって明らかにできたこと—作品の背景にある人と人との出会いと交友、作品がどのような経過をたどってきたのか、作品にこめられた作者の想いなど—があります。

この展覧会では、当館所蔵品に掛井五郎氏の作品26点を含む借用作品を加えた約90点をご紹介します、学芸員が知っている、作品にまつわるストーリーを語ります。



草間彌生《無題(No.White A.Z.)》1959
©YAYOI KUSAMA



ドナルド・ジャッド《無題》1990
©2020 Judd Foundation / JASPAR, Tokyo E4007



石田徹也《社長の傘の下》1996



伊藤若冲《樹花鳥獣図屏風》より右隻 18世紀後半



川村清雄《梅に親子雀》1912-1923

会期中イベント

特別講演会

- 「名品を手にいれる 静岡県立美術館所蔵
草間彌生《無題(No.White A.Z.)》を中心に」

4月11日(日) 14:00~15:30(開場13:30)

講師: 石坂泰章氏(サザビーズジャパン 代表取締役会長兼社長)

会場: 当館講堂 申込不要/無料/先着120名まで

館長美術講座

- 「作品について館長が知っていること」

5月9日(日) 14:00~15:30(開場13:30)

講師: 木下直之(当館館長)

会場: 当館講堂

申込不要/無料/先着120名まで

美術講座

- 「石田徹也の作品は海外で
どのように紹介されたか」

4月29日(木・祝) 14:00~15:00

講師: 川谷承子(当館上席学芸員)

会場: 当館講座室

申込不要/無料/先着25名まで



曾宮一念《毛無山》1970 個人蔵

- 「和田英作と曾宮一念
二つの絶筆」

5月2日(日) 14:00~15:00

講師: 泰井良(当館上席学芸員)

会場: 当館講座室

申込不要/無料/先着25名まで



掛井五郎《蝶》1982-1986

※表記のないものは当館蔵

- 「野島青茲《塑像》
—3人の作家をめぐる物語—

5月8日(土) 14:00~15:00

講師: 石上充代(当館上席学芸員)

会場: 当館講座室

申込不要/無料/先着25名まで

* 新型コロナウイルス感染症拡大状況により、各種イベントは内容や定員の変更あるいは中止になる可能性があります。あらかじめご了承ください。なお、最新情報は逐次当館ホームページにて告知します。

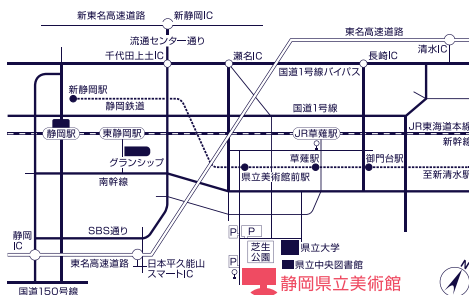
<次回展覧会>
「忘れられた江戸絵画史の本流—江戸狩野派の250年」 2021年5月22日(土)~6月27日(日)

<静岡市美術館展覧会のご案内>
「キューガーデン 英国王室が愛した花々 シャーロット王妃とボタニカルアート」 2021年4月15日(木)~6月6日(日)

■チケット販売所 前売券は2021年4月5日(月)まで販売
[前売・当日券] チケットぴあ、セブンイレブン(PCODE共通: 685-483)、ローソンチケット、ミニストップ(PCODE共通: 42913)、セブンチケット、CNプレイガイド(ファミリーマート)、静岡県立美術館
[前売券のみ] 大和文庫、戸田書店(江尻台店)、谷島屋(パルシェ店・マークイズ静岡店)、吉見書店(竜南店)、大丸松坂屋友の会、静岡県庁本館1階売店、静岡市美術館ミュージアムショップ、グランシップ、JR草薙駅前一部店舗

<交通案内>

- ・JR「草薙駅」県大・美術館口から静鉄バス「県立美術館行き」で約6分
- ・JR「静岡駅」南口からタクシーで約20分、または北口から静鉄バスで約30分
- ・JR「東静岡駅」南口からタクシーで約15分、または静鉄バスで約20分
- ・静鉄「県立美術館前駅」から徒歩約15分、または静鉄バスで約3分
- ・東名高速道路・静岡IC、清水ICから車で約25分、
- ・日本平久能山スマートICから車で約15分、
- ・新東名高速道路・新静岡ICから車で約25分



静岡県立美術館

Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
ウェブサイト <http://www.spmoa.shizuoka.jp>
お問合せ 総務課 Tel. 054-263-5755 Fax. 054-263-5767
学芸課 Tel. 054-263-5857